

○データはCSVテキスト（SJIS）で作成してください。

- データ形式
- BIN(16)

ANSI

VARCHAR

VARCHAR

CHAR

CHAR

INTEGER

DOUBLE

マイナナンバーエリアは内部で暗号化しているので、OCTETS形式で保持します（バイナリです）。入力はANSIテキストにして下さい。

UTF8型のANSI文字だけのデータです。つまりは1バイト文字なのでSJISと同じではありません。大抵の場合固定長です。入力はANSIテキストにして下さい。

UTF8型の漢字が入るエリアで、Null文字を許可します。UTF8型は4バイト文字までとなっています。入力はマルチバイト文字にして下さい。

UTF8型のANSI文字が入るエリアで、Null文字を許可します。入力はANSIテキストにして下さい。

UTF8型の漢字1文字データです。入力はマルチバイト文字にして下さい。

UTF8型のANSI文字の1文字データです。入力はANSI文字にして下さい。

整数型(64bit)。入力はANSI文字にして下さい。前ゼロ、前スベ可能です。

実数型。入力はANSI文字にして下さい。前ゼロ、前スベ可能です。小数以下は4桁までです。金銭値もこれを使います。小数無し。

◎は必須、○は準。△は注意(不要ではない)。－は不要。
※は特定自治体のみ。

給報・年報 取込（税務LAN給報エントリー用） QH01N_CSV																見附市	特記事項等
No	名称	IDX	ND	漢字名	型	内部 バイト 数	最大 文字数	形式	項目数	備考 1	備考 2	給報 パンチ	年金 パンチ	※注意事項	対応年	属性 X:英数字 9:数字(1桁1バ イト) N:日本語 K:カナ	説明
1	BIRTH	1	1	生年月日	UTF8	8	8	VARCHAR	1	”0”+和暦7桁	必須	◎	◎			X	”0”+元号（令：5、平：4、昭：3、大：2、明：1）+年月日 （例”04190922”） ※空白や不明は附箋、パンチせず
2	KANA	2	1	カナ氏名	UTF8	60	60	VARCHAR	2	カナ氏名	必須	◎	◎			X	姓名の間にスペース必須、左詰 ※空白や不明は附箋、パンチせず
3	ZEIKEY	3	1	マイナナンバー	OCTETS	12	12	BIN(16)	3	マイナナンバー後ろスペース不要	必須	◎	◎			X	マイナナンバー
4	QID	4	1	給報ID	UTF8	16	16	VARCHAR	4	左詰		◎	◎			X	イメージファイル名（12桁の数字） または、資料上部のスクヤナーで打番した12桁の数字※見づ らい場合、連番となっているので前後で判断してパンチ、空 白や不明は附箋、パンチせず
5	JZEIKEY		1	支払事業者マイナナンバー	OCTETS	13	12、13	BIN(16)	5	支払者マイナナンバー（事業者・個人）	12桁もある	◎	◎			X	支払者の個人番号又は法人番号をパンチ
6	JNO		1	事業所番号	UTF8	15	15	VARCHAR	6		前スベ右詰	△	△			X	総括表の指定番号をパンチ 前スペース右詰 総括表に記載がない場合は、999999999をパンチ。
7	NAME		1	事業所名	UTF8	240	60	VARC	7		全角左詰（必須）	◎	◎			N	全角SP
8	JUQ		1	受給者番号	UTF8	25	25	VARC	8		左詰	◎	－			X	記載どおりパンチ、左詰
9	KOSEIRI		1	事業所内個人整理番号	UTF8	10	10	VARC	9	右詰	会社の整理番号	○	－			X	前スペース右詰
10	QEN		1	給報年金セレクト	UTF8	1	1	VARC	10	” ”, ”0”:給報, ”1”:年金		◎	◎			X	”0”:給報, ”1”:年金
11	YUSEN		1	優先フラグ	UTF8	1	1	VARC	11	” ”, ”0”:その他, ”1”:優先	主たる給報（従たる無し）	○	○			X	SP
12	TOKUCHO		1	特徴フラグ	UTF8	1	1	VARC	12	” ”, ”0”:普徴, ”1”:特徴		◎	◎			X	”0”:普徴, ”1”:特徴
13	SENQ		1	専給フラグ	UTF8	1	1	VARC	13	” ”, ”0”:他給, ”1”:青専給(従前), ”2”:白専給 (2013追加)		◎	◎			X	” ”, ”0”:他給, ”1”:青専給(従前), ”2”:白専給 1:見附市⇒種別に⑩のスタンプ
14	MUKOU		1	合算済み(再提出有り)	UTF8	1	1	VARC	14	” ”, ”0”:非該当, ”1”:合算	他の給報に合算されている	△	△			X	SP
15	SAITEI		1	再提出	UTF8	1	1	VARC	15	” ”, ”0”:非該当, ”1”:再提出、(S区のみ”2”取 消)	最終的に提出された給報	◎	△			X	見附市⇒給報上部や摘要欄に「訂正」の記入がある場合、”1” パンチ 以外：SP
16	JUTARU		1	従たる記載あり	UTF8	1	1	VARC	16	” ”, ”0”:非該当, ”1”:該当	未使用	－	－			X	SP
17	ERRORF		1	予約（エラーフラグ）	UTF8	1	1	VARC	17	システム予約	ダミーカンマ設定	－	－			X	SP
18	ERRCODE1		1	予約（エラーコード1）	INTEGER	4		INTEGER	18	システム予約		－	－			X	SP
19	ERRCODE2		1	予約（エラーコード2）	INTEGER	4		INTEGER	19	システム予約		－	－			X	SP
20	ERRCODE3		1	予約（エラーコード3）	INTEGER	4		INTEGER	20	システム予約		－	－			X	SP
21	ERRCODE4		1	予約（エラーコード4）	INTEGER	4		INTEGER	21	システム予約		－	－			X	SP
22	CSVOUTF		1	予約（給報出力済フラグ）	UTF8	1	1	VARC	22	システム予約		－	－			X	SP
23	TANERRF		1	予約（単票チェックエラーフラ グ）	UTF8	1	1	VARC	23	システム予約	↓	－	－			X	SP
24	GASSANCODE		1	合算済み区分コード	UTF8	1	1	VARC	24	”1”:合算無記載無（他給を加算する方向に作 動）※ ”2”:合算有記載無（前職給報を捜して無効に する作動） ”3”:合算有記載有（前職給報を捜して無効に する作動） ”4”:特徴に合算（この給報は前職無効にさ れずに特徴に加算すべき給報として扱う。あ る意味通常動作に近い。）※ ※1、4:の時に前職合算スキップとなります。 す。		－	－			X	SP
25	KAKUNIN		1	エラー確認済みフラグ	UTF8	1	1	VARC	25	” ”, ”0”:非該当, ”1”:該当		－	－			X	SP
26	N294		1	住登外課税	UTF8	1	1	VARC	26	” ”, ”0”:非該当, ”1”:該当		－	－			X	SP
27	YF1		1	eLTAX配信区分	UTF8	1	1	VARC	27	” ”, ”0”:税務LAN形式, ”1”:eLTAX(給報), ”2”:eLTAX(331年金), ”3”:315形式(拡張無し), ”4”:315形式(拡張有り), ”5”:電子年金(90JIS), ”6”:MT形式, ”7”:331形式(拡張無し), ”8”:331形式(拡張有り)	ダミーカンマ設定	－	－			X	SP
28	YF2		1	給与／報酬の別	UTF8	1	1	VARC	28	” ”, ”0”:給与, ”1”:報酬		△	△			X	” ”, ”0”:給与, ”1”:報酬
29	YF3		1	条約免除	UTF8	1	1	VARC	29	”1”:該当		◎	△			X	SP

給報・年報 取込（税務LAN給報エントリー用） QH01N.CSV															見附市	特記事項等	
No	名称	IDX	ND	漢字名	型	内部 バイト 数	最大 文字数	形式	項目数	備考 1	備考 2	給報 パンチ	年金 パンチ	※注意事項	対応年	属性 X:英数字 9:数字(1桁1バ イト) N:日本語 K:カナ	説明
30	YF4		1	海外居住	UTF8	1	1	VARCHAR	30	"1":該当		◎	△			X	SP
31	YF5		1	支払年分エラー	UTF8	1	1	VARCHAR	31	"1":該当	ダミーカンマ設定	—	—			X	SP
32	YF6		1	年調済みかもしれないフラグ	UTF8	1	1	VARCHAR	32	"1":該当		—	—			X	SP
33	YF7		1	無効化理由	UTF8	1	1	VARCHAR	33	"1":再提出、“2”:ダブリ、“3”:前職、“4”:手 動無効		—	—			X	SP
34	YF8		1	内部割当	UTF8	1	1	VARCHAR	34	"1":該当		—	—			X	SP
35	YF9		1	内部割当	UTF8	1	1	VARCHAR	35			—	—			X	SP
36	YF10		1	内部割当	UTF8	1	1	VARCHAR	36		↓	—	—			X	SP
37	SHUNYU	0	1	収入金	DOUBLE	8	10	DOUBLE	37	10桁となっていますが、11桁以上も取り込め ます。		◎	◎			9	HZ
38	KOJOGO	1	1	控除後の金額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	38			○	○			9	HZ
39	KOJOK	2	1	所得控除額合計	DOUBLE	8	10	DOUBLE	39			◎	○			9	HZ
40	GENSEN	3	1	源泉税額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	40			◎	◎			9	HZ
41	ZENSHOKU	4	1	前職収入 1（収入金合算分）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	41	前職収入 2 以降が下↓に拡張		◎	—			9	HZ、摘要欄より ⇒赤○囲み等やマーカ―をパンチ。マーカ―なくても判断で きればパンチ
42	SHAHO	5	1	社会保険料控除額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	42	（小規模含む）		◎	◎			9	HZ
43	SEIHO	6	1	生命保険料控除額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	43			◎	—			9	HZ
44	KOJINNEN	7	1	個人年金支払額（旧）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	44			◎	—			9	HZ
45	DISIN	8	1	地震保険料控除額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	45			◎	—			9	HZ
46	CHOKI	9	1	旧長期支払額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	46			◎	—			9	HZ
47	KOKIBO	10	1	小規模企業共済	DOUBLE	8	10	DOUBLE	47	（社保の内書き）		◎	—			9	HZ、社会保険料等の金額欄上段
48	JYUTAKU	11	1	住宅借入金等特別控除額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	48	所得税で控除した額		◎	—			9	HZ
49	FUKKOU	12	1	復興特別所得税適用前の再(々) 差引税額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	49	2014から2037年分まで		—	—			9	SP
50	KOKUNEN	13	1	国民年金保険料の金額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	50	（社保の内書き）		○	—			9	HZ
51	HAISHOTOKU	14	1	配偶者の合計所得	DOUBLE	8	10	DOUBLE	51			◎	◎			9	HZ 年金の時もパンチ
52	HAITOKU	15	1	配偶者（特別）控除額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	52			◎	—			9	HZ
53	YOB11	16	1	住宅借入金等特別控除可能額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	53			◎	—			9	HZ
54	YOB12	17	1	控除計算値	DOUBLE	8	10	DOUBLE	54	システム予約	ダミーカンマ設定	—	—			9	SP
55	YOB13	18	1	生保控除計算値	DOUBLE	8	10	DOUBLE	55	システム予約		—	—			9	SP
56	YOB14	19	1	納税額（源泉）計算値	DOUBLE	8	10	DOUBLE	56	システム予約	↓	—	—			9	SP
57	YOB15	20	Q	住宅借入金等の額（1回目）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	57			◎	◎			9	給報：HZ
			N	法203条の3第1.4号支払													年金：HZ
58	YOB16	21	Q	住宅借入金等の額（2回目）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	58			◎	◎			9	給報：HZ
			N	法203条の3第2.5号支払													年金：HZ
59	YOB17	22	Q	被災分借入金等の額（1回目）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	59			—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第3.6号支払													年金：HZ
60	YOB18	23	Q	被災分借入金等の額（2回目）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	60			—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第1.4号源泉													年金：HZ
61	YOB19	24	Q	災害者に係る徴収猶予税額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	61			—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第2.5号源泉													年金：HZ
62	YOB110	25	Q	（予備）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	62			—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第3.6号源泉													年金：HZ
63	NIPPAN	26	1	一般生命保険料支払額（新）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	63			◎	—			9	HZ
64	NKOJINNEN	27	1	個人年金支払額（新）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	64	旧はNo. 44にあります		◎	—			9	HZ
65	KAIIGO	28	1	介護保険料支払額（新）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	65			◎	—			9	HZ
66	QIPPAN	29	1	一般生命保険料支払額（旧）	DOUBLE	8	10	DOUBLE	66			◎	—			9	HZ
67	YOB111	30	1	基礎控除	DOUBLE	8	10	DOUBLE	67	基本、給報だけ		○	—			9	HZ（給報のみ記載あり）
68	YOB112	31	Q	調整控除①	DOUBLE	8	10	DOUBLE	68	調整控除①		◎	—			9	HZ
			N									—	—				
69	YOB113	32	1	定額減税対象人数	DOUBLE	8	10	DOUBLE	69	源泉税額計算に使用。扶養人数から設定され ますのでパンチ不要です。		—	—		2025	9	SP
70	YOB114	33	1	定額減税控除済額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	70	定額減税計算に使用されます。	「控除済額」の後方数値をパンチ	◎	◎		2025	9	HZ
71	YOB115	34	1	定額減税控除外額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	71	定額減税計算に使用されます。	「控除外額」の後方数値をパンチ	◎	◎		2025	9	HZ
72	YOB116	35	Q	内部割当	DOUBLE	8	10	DOUBLE	72		ダミーカンマ設定	—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第7号支払													年金：HZ
73	YOB117	36	Q	内部割当	DOUBLE	8	10	DOUBLE	73		ダミーカンマ設定	—	◎			9	給報：SP
			N	法203条の3第7号源泉													年金：HZ
74	YOB118	37	1	内部割当	DOUBLE	8	10	DOUBLE	74			—	—			9	SP
75	YOB119	38	1	修正前支払金額	DOUBLE	8	10	DOUBLE	75	年金特徴対象かつ訂正／取消のみ。 様式記載が無いのでパンチは不要		—	—		2025	9	SP
76	YOB120	39	1	予約（エラーコード5）	INTEGER	4		INTEGER	76	システム予約		—	—			9	SP
77	FLAG	1	2	控対配	UTF8	1	1	VARCHAR	77	" ", "0":非該当、1:有り	排他	◎	◎			X	"1":該当 " ":非該当 " ":No.78老配が"1"の場合 ※要注意
78		2		老配（上記と排他）	80	1	1	VARCHAR	78	" ", "0":非該当、1:有り	排他	◎	◎			X	" ":非該当,"1":該当
79		3		一般扶養（人数）		2	2	VARCHAR	79	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
80		5		特定扶養（人数）		2	2	VARCHAR	80	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
81		7		老人扶養（人数）		2	2	VARCHAR	81	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
82		9		内同居老親（人数）		2	2	VARCHAR	82	人数		◎	△			X	記載数字パンチ
83		11		普通障害（人数）		2	2	VARCHAR	83	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
84		13		特別障害（人数）		2	2	VARCHAR	84	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
85		15		内同居特障（人数）		2	2	VARCHAR	85	人数		◎	△			X	記載数字パンチ

給報・年報 取込（税務LAN給報エントリー用） QH01N.CSV															見附市	特記事項等	
No	名称	IDX	ND	漢字名	型	内部 バイト 数	最大 文字数	形式	項目数	備考 1	備考 2	給報 パンチ	年金 パンチ	※注意事項	対応年	属性 X:英数字 9:数字(1桁1バ イト) N:日本語 K:カナ	説明
86		17		年少扶養（人数）		2	2	VARCHAR	86	人数		◎	◎			X	記載数字パンチ
87		19		同一生配		1	1	VARCHAR	87	“ ”,“0”:非該当、1:有り (2:同老配-予約)-	控配、老配と排他で。	◎	◎			X	HZ、摘要欄より “ ”:非該当、1:有り ⇒「氏名(同配)」または赤字で○「配」と記載があれば1をパンチ。
88		20		未成年		1	1	VARCHAR	88	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
89		21		乙欄		1	1	VARCHAR	89	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
90		22		本人普通障害		1	1	VARCHAR	90	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	◎			X	“ ”:非該当,“1”:該当
91		23		本人特別障害		1	1	VARCHAR	91	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	◎			X	“ ”:非該当,“1”:該当
92		24	Q	予備		1	1	VARCHAR	92	特定取得 年金はR2分から★48万以下として割当。但し 配偶者合計所得で判定可能。		—	—	※2024廃止		X	給報：SP 年金：“ ”:非該当,“1”:該当
			N	年金配偶者★48万以下								—	△				
93		25	Q	寡婦控除		1	1	VARCHAR	93	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
			N									—	◎				
94		26	Q	ひとり親控除		1	1	VARCHAR	94	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
			N									—	◎				
95		27		旧寡婦控除		1	1	VARCHAR	95		ダミーカンマ設定	—	—	※2022廃止		X	2022年廃止
96		28		勤労学生		1	1	VARCHAR	96	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—				
97		29		死亡退職		1	1	VARCHAR	97	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
98		30		災害者		1	1	VARCHAR	98	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
99		31		外国人		1	1	VARCHAR	99	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
100		32		就職		1	1	VARCHAR	100	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
101		33		退職		1	1	VARCHAR	101	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当		◎	—			X	“ ”:非該当,“1”:該当
102		34		就退職年月日		8	8	VARCHAR	102	“0”+“9999999”		◎	—			X	“0”+元号（令：5、平成：4）+年月日（例“05020622”）
103		42		既婚の未成年		1	1	VARCHAR	103	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当	未使用	—	—			X	SP
104		43		住宅借入金等控除適用数		1	1	VARCHAR	104	住民税住借対象が2つ以上ある場合に記載		◎	—			X	SP
105		44		死別（寡婦）		1	1	VARCHAR	105	“ ”,“0”:非該当,“1”:該当	寡婦は所得要件付きで残りました。	△	△			X	SP
106		45		居住開始年月日（1回目）		8	8	VARCHAR	106	“0”+“9999999”		◎	—			X	“0”+元号（令：5、平：4）+年月日 年が01～10⇒元号5、以外は4.
107		53		居住開始年月日（2回目）		8	8	VARCHAR	107	“0”+“9999999”		◎	—			X	“0”+元号（令：5、平：4）+年月日 年が01～10⇒元号5、以外は4.
108		61		住宅借入金等控除区分（1回目）		2	2	VARCHAR	108	“01”:住,“02”:認,“03”:増,“04”:震,“11”:住(特),“12”:認(特),“13”:増(特), “21”:住(特特),“22”:認(特特),“24”:震(特特), “31”:住(特特特),“32”:認(特特特),“34”:震(特特特), “41”:住(特家),“42”:認(特家),“44”:震(特家)		◎	—		2024	X	“01”:住,“02”:認,“03”:増,“04”:震,“11”:住(特),“12”:認(特),“13”:増(特),“21”:住(特特),“22”:認(特特),“24”:震(特特),“31”:住(特特特),“32”:認(特特特),“34”:震(特特特),“41”:住(特家),“42”:認(特家),“44”:震(特家)
109		63		住宅借入金等控除区分（2回目）		2	2	VARCHAR	109	“01”:住,“02”:認,“03”:増,“04”:震,“11”:住(特),“12”:認(特),“13”:増(特), “21”:住(特特),“22”:認(特特),“24”:震(特特), “31”:住(特特特),“32”:認(特特特),“34”:震(特特特), “41”:住(特家),“42”:認(特家),“44”:震(特家)		◎	—			X	“01”:住,“02”:認,“03”:増,“04”:震,“11”:住(特),“12”:認(特),“13”:増(特),“21”:住(特特),“22”:認(特特),“24”:震(特特),“31”:住(特特特),“32”:認(特特特),“34”:震(特特特),“41”:住(特家),“42”:認(特家),“44”:震(特家)
110		65		非居住者の扶養親族の数		2	2	VARCHAR	110	人数		◎	◎			X	HZ
111		67		予備		14	14	VARCHAR	111			—	—			X	SP
112	BIKOU	1		備考	UTF8	1200	300	VARCHAR	112	扶養者氏名など入力可能		○	—			N	全角SP
113	FLAG2	1	2	前期特定扶養人数(16-18歳)	UTF8	2	2	VARCHAR	113	人数		—	—			X	SP
114		3		調整控除対象23歳未満等人数	64	2	2	VARCHAR	114	人数（扶養控除対象以外がある場合。扶養 控除人数に加算して判定します）		◎	—			X	HZ、摘要欄より “ ”:非該当、1:有り ⇒赤字で○囲みの「調整」または「氏名(調整)」と記載があれば1をパンチ。
115		5		内部割当		24	24	VARCHAR	115			—	—			X	SP
116		29		内部割当		9	9	VARCHAR	116			—	—			X	SP
117		38		内部割当		10	10	VARCHAR	117			—	—			X	SP
118		48		内部割当		7	7	VARCHAR	118			—	—			X	SP
119		55		予備		10	10	VARCHAR	119	スペースフィルの必要なし。		—	—			X	SP
120	ZENQID1			前職QID 1	UTF8	16	16	VARCHAR	120			△	—			9	SP
121	ZENQID2			前職QID 2	UTF8	16	16	VARCHAR	121			△	—			9	SP
122	ZENQID3			前職QID 3	UTF8	16	16	VARCHAR	122			△	—			9	SP
123	ZENQID4			前職QID 4	UTF8	16	16	VARCHAR	123			△	—			9	SP
124	ZENQID5			前職QID 5	UTF8	16	16	VARCHAR	124			△	—			9	SP
125	ZENSHOKU1			ダミー前職収入 1	DOUBLE	8	10	DOUBLE	125	前職収入 1 は上のコピーです。	桁数に制限は無いです。	—	—			9	SP
126	ZENSHOKU2			前職収入 2	DOUBLE	8	10	DOUBLE	126			△	—			9	SP
127	ZENSHOKU3			前職収入 3	DOUBLE	8	10	DOUBLE	127			△	—			9	SP
128	ZENSHOKU4			前職収入 4	DOUBLE	8	10	DOUBLE	128			△	—			9	SP
129	ZENSHOKU5			前職収入 5	DOUBLE	8	10	DOUBLE	129			△	—			9	SP
130	ZENSHAH01			前職社会保険料 1	DOUBLE	8	10	DOUBLE	130			△	—			9	HZ、摘要欄より ⇒見附市 ○囲み「社」の補記なしでもパンチ
131	ZENSHAH02			前職社会保険料 2	DOUBLE	8	10	DOUBLE	131			△	—			9	SP
132	ZENSHAH03			前職社会保険料 3	DOUBLE	8	10	DOUBLE	132			△	—			9	SP
133	ZENSHAH04			前職社会保険料 4	DOUBLE	8	10	DOUBLE	133			△	—			9	SP
134	ZENSHAH05			前職社会保険料 5	DOUBLE	8	10	DOUBLE	134			△	—			9	SP
135	ZENGEN1			前職源泉徴収税額 1	DOUBLE	8	10	DOUBLE	135			△	—			9	HZ、摘要欄より ⇒見附市 ○囲み「源」の補記なしでもパンチ
136	ZENGEN2			前職源泉徴収税額 2	DOUBLE	8	10	DOUBLE	136			△	—			9	SP

給報・年報 取込（税務LAN給報エントリー用） QH01N.CSV															見附市 特記事項等		
No	名称	IDX	ND	漢字名	型	内部 バイト 数	最大 文字数	形式	項目数	備考 1	備考 2	給報 パンチ	年金 パンチ	※注意事項	対応年	属性 X:英数字 9:数字(1桁1バ イト) N:日本語 K:カナ	説明
137	ZENG3			前職源泉徴収税額 3	DOUBLE	8	10	DOUBLE	137			△	—			9	SP
138	ZENG4			前職源泉徴収税額 4	DOUBLE	8	10	DOUBLE	138			△	—			9	SP
139	ZENG5			前職源泉徴収税額 5	DOUBLE	8	10	DOUBLE	139			△	—			9	SP
140	ZTAID1			前職退職年月日 1	UTF8	8	8	VARCHAR	140			△	—			X	SP
141	ZTAID2			前職退職年月日 2	UTF8	8	8	VARCHAR	141			△	—			X	SP
142	ZTAID3			前職退職年月日 3	UTF8	8	8	VARCHAR	142			△	—			X	SP
143	ZTAID4			前職退職年月日 4	UTF8	8	8	VARCHAR	143			△	—			X	SP
144	ZTAID5			前職退職年月日 5	UTF8	8	8	VARCHAR	144			△	—			X	SP
145	ZJN01			前職事業所番号 1	UTF8	15	15	VARCHAR	145			△	—			X	SP
146	ZJN02			前職事業所番号 2	UTF8	15	15	VARCHAR	146			△	—			X	SP
147	ZJN03			前職事業所番号 3	UTF8	15	15	VARCHAR	147			△	—			X	SP
148	ZJN04			前職事業所番号 4	UTF8	15	15	VARCHAR	148			△	—			X	SP
149	ZJN05			前職事業所番号 5	UTF8	15	15	VARCHAR	149			△	—			X	SP
150	ZNAME1			前職事業所名称 1	UTF8	120	30	VARCHAR	150			△	—			N	全角SP
151	ZNAME2			前職事業所名称 2	UTF8	120	30	VARCHAR	151			△	—			N	全角SP
152	ZNAME3			前職事業所名称 3	UTF8	120	30	VARCHAR	152			△	—			N	全角SP
153	ZNAME4			前職事業所名称 4	UTF8	120	30	VARCHAR	153			△	—			N	全角SP
154	ZNAME5			前職事業所名称 5	UTF8	120	30	VARCHAR	154	特定自治体のみ 先頭5文字をパンチで利用		△※	—			N	全角SP
155	NOGIM		1	納税義務者ID	UTF8	12	12	VARCHAR	155	eLTAX自動設定につきパンチ不要		—	—			X	SP
156	STSCOMMENT			処理状況コメント	UTF8	800	200	VARCHAR	156	システム予約		—	—			N	SP
157	MATCHADDR			突合住所	UTF8	80	20	VARCHAR	157	特定自治体のみ		※	—			N	SP
158	HZEIKEY			配偶者マイナンバー	OCTETS	16	12	BIN(16)	158	パンチしない場合は自動紐付けは実施されま せん。		◎	◎			9	マイナンバー
159	FZEIKEY1			扶養者マイナンバー	OCTETS	16	12	BIN(16)	159	年少含みで1 2人分。レイアウトは、4人＋ 4人です。 5人目以降はそのまま後ろ（9人目以降）に 追加して大丈夫です。 マイナンバーが的確にパンチされる場合に は、詰めても構いません。 マイナンバーを的確にパンチしない時は、年 少を区別出来る様に4＋4でパンチ。 マイナンバーが無いと16歳未満を判断出来な い為、欄が詰まっていると疑似イメージを 出す時に、一般と16歳未満が適切に出力出来 なくなります。 それを考慮して、16歳未満を7人目以降にパ ンチするのは適切な所作です。 疑似イメージを意識しないのであれば、詰め て下さい。		◎	◎			9	マイナンバー
160	FZEIKEY2				OCTETS	16	12	BIN(16)	160			◎	◎			9	マイナンバー
161	FZEIKEY3				OCTETS	16	12	BIN(16)	161			◎	—			9	マイナンバー
162	FZEIKEY4				OCTETS	16	12	BIN(16)	162			◎	—			9	マイナンバー
163	FZEIKEY5				OCTETS	16	12	BIN(16)	163			—	—			9	マイナンバー
164	FZEIKEY6				OCTETS	16	12	BIN(16)	164			—	—			9	マイナンバー
165	FZEIKEY7				OCTETS	16	12	BIN(16)	165			◎	◎			9	マイナンバー
166	FZEIKEY8				OCTETS	16	12	BIN(16)	166			◎	◎			9	マイナンバー
167	FZEIKEY9				OCTETS	16	12	BIN(16)	167			◎	—			9	マイナンバー
168	FZEIKEY10				OCTETS	16	12	BIN(16)	168			◎	—			9	マイナンバー
169	FZEIKEY11			1 2人分	OCTETS	16	12	BIN(16)	169			—	—			9	マイナンバー
170	FZEIKEY12				OCTETS	16	12	BIN(16)	170			—	—			9	マイナンバー
171	HKANA			配偶者カナ氏名	UTF8	60	60	VARCHAR	171			△	△			X	SP
172	FKANA1			扶養者カナ氏名	UTF8	60	60	VARCHAR	172	年少含みで1 2人分。レイアウトは、4人＋ 4人です。 5人目以降はそのまま後ろ（9人目以降）に 追加して大丈夫です。 マイナンバーを的確にパンチしない時は、年 少を区別出来る様に4＋4でパンチ。		△	△			X	SP
173	FKANA2				UTF8	60	60	VARCHAR	173			△	△			X	SP
174	FKANA3				UTF8	60	60	VARCHAR	174			△	—			X	SP
175	FKANA4				UTF8	60	60	VARCHAR	175			△	—			X	SP
176	FKANA5				UTF8	60	60	VARCHAR	176			—	—			X	SP
177	FKANA6				UTF8	60	60	VARCHAR	177			—	—			X	SP
178	FKANA7				UTF8	60	60	VARCHAR	178			△	△			X	SP
179	FKANA8				UTF8	60	60	VARCHAR	179			△	△			X	SP
180	FKANA9				UTF8	60	60	VARCHAR	180			△	—			X	SP
181	FKANA10				UTF8	60	60	VARCHAR	181			△	—			X	SP
182	FKANA11				UTF8	60	60	VARCHAR	182			—	—			X	SP
183	FKANA12				UTF8	60	60	VARCHAR	183			—	—			X	SP
184	HNAME			配偶者氏名	UTF8	240	60	VARCHAR	184	氏名はレイアウトに存在します。		△	△			N	SP
185	FNAME1			扶養者氏名	UTF8	240	60	VARCHAR	185	年少含みで1 2人分。レイアウトは、4人＋ 4人です。 5人目以降はそのまま後ろ（9人目以降）に 追加して大丈夫です。 マイナンバーを的確にパンチしない時は、年 少を区別出来る様に4＋4でパンチ。		△	△			N	SP
186	FNAME2				UTF8	240	60	VARCHAR	186			△	△			N	SP
187	FNAME3				UTF8	240	60	VARCHAR	187			△	—			N	SP
188	FNAME4				UTF8	240	60	VARCHAR	188			△	—			N	SP
189	FNAME5				UTF8	240	60	VARCHAR	189			—	—			N	SP
190	FNAME6				UTF8	240	60	VARCHAR	190			—	—			N	SP
191	FNAME7				UTF8	240	60	VARCHAR	191			△	△			N	SP
192	FNAME8				UTF8	240	60	VARCHAR	192			△	△			N	SP
193	FNAME9				UTF8	240	60	VARCHAR	193			△	—			N	SP
194	FNAME10				UTF8	240	60	VARCHAR	194			△	—			N	SP
195	FNAME11				UTF8	240	60	VARCHAR	195			—	—			N	SP
196	FNAME12			1 2人分	UTF8	240	60	VARCHAR	196			—	—			N	SP

給報・年報 取込（税務LAN給報エントリー用）																見附市 特記事項等	
QH01N.CSV																	
No	名称	IDX	ND	漢字名	型	内部 バイト 数	最大 文字数	形式	項目数	備考 1	備考 2	給報 パンチ	年金 パンチ	※注意事項	対応年	属性 X:英数字 9:数字(1桁1バ イト) N:日本語 K:カナ	説明
197	HKUBUN			配偶者区分	UTF8	2	60	VARCHAR	197	控除対象配偶者が非居住者の場合には「01」、それ以外の場合には「00」を記録する。		△	△			X	控除対象配偶者が区分欄に「○」の記載がある場合（非居住者の場合）には「01」、それ以外の場合には「00」を記録する。
198	FKUBUN1			扶養者区分	UTF8	2	60	VARCHAR	198	控除対象扶養親族が非居住者で30歳未満又は70歳以上の場合には「01」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ留学により国内に住所及び居所を有しなくなった者は「02」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ障害者の場合には「03」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ扶養控除の適用を受けようとする居住者からその年において生活費又は教育に充てるための支払を38万以上受けている者の場合は「04」、それ以外は「00」		△	△			X	控除対象扶養親族が非居住者で30歳未満又は70歳以上の場合には「01」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ留学により国内に住所及び居所を有しなくなった者は「02」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ障害者の場合には「03」、非居住者で30歳以上70歳未満かつ扶養控除の適用を受けようとする居住者からその年において生活費又は教育に充てるための支払を38万以上受けている者の場合は「04」、それ以外は「00」
199	FKUBUN2				UTF8	2	60	VARCHAR	199			△	△			X	
200	FKUBUN3				UTF8	2	60	VARCHAR	200			△	—		2024	X	
201	FKUBUN4				UTF8	2	60	VARCHAR	201			△	—			X	
202	FKUBUN5				UTF8	2	60	VARCHAR	202			—	—			X	
203	FKUBUN6				UTF8	2	60	VARCHAR	203			—	—			X	
204	FKUBUN7				UTF8	2	60	VARCHAR	204			△	△			X	
205	FKUBUN8				UTF8	2	60	VARCHAR	205			△	△			X	
206	FKUBUN9				UTF8	2	60	VARCHAR	206			△	—			X	
207	FKUBUN10				UTF8	2	60	VARCHAR	207			△	—			X	
208	FKUBUN11				UTF8	2	60	VARCHAR	208			—	—			X	
209	FKUBUN12			1 2 人分	UTF8	2	60	VARCHAR	209	区別が必要。		—	—			X	
210	FIVEOVER			扶養者 5 人超えのマイナンバー	UTF8	400	100	VARCHAR	210	マイナンバーじゃない場合、名前でも結構です。		△	—			N	SP
211	FIVEOVER16			16歳未満 5 人超えのマイナンバー	UTF8	400	100	VARCHAR	211	マイナンバーじゃない場合、名前でも結構です。		△	—			N	SP
212	SMEMO			修正メモ	UTF8	400	100	VARCHAR	212			—	—			N	SP
213	ZCDATE			確認管理日	UTF8	8	8	VARCHAR	213			—	—			9	SP
214	KAKUNIN2			エラー確認済 2	UTF8	1	1	VARCHAR	214			—	—			X	SP
215	SOKA2ID			総括表ID	UTF8	16	16	VARCHAR	215	総括表の記載人数と突合チェックに使用。		◎	—			X	SP
216	JADDR			支払事業所住所	UTF8	240	60	VARCHAR	216	e-Tax電子送信対応の項目連携。		△	—			X	SP
217	JTEL			支払事業所電話	UTF8	14	14	VARCHAR	217	e-Tax電子送信対応の項目連携。		△	—			X	SP
218	BDHOSEI			生年月日補正フラグ	UTF8	1	1	VARCHAR	218	システム予約	ダミーカンマ設定	—	—			X	SP
219	QDHOSEI			その他給報年金補正フラグ	INT64	8	8	NUMERIC(18)	219	システム予約		—	—			X	SP
220	TOREV			取込レビジョン	INTEGER	4		INTEGER	220	システム予約		—	—			X	SP
221	UKENO			受付番号	UTF8	14	14	VARCHAR	221	eLTAX給報／年金より設定	↓	—	—			X	SP
222	KUJICHICD		1	課税区自治体コード	UTF8	6	6	VARCHAR	222	前0左詰(デジット有無統一)		※	※			X	SP
223	UKEBJ			受付日	UTF8	16	16	UTF8	223	合算時に受付日を基に無効判定を行います YYYYMMDDhh:mm:ss形式		△	△			X	SP
224	KUJICHICDORG			自治体コード（課税区）パンチ入力用	UTF8	6	6	VARCHAR	224	前0左詰(デジット有無統一)		※	※			X	SP
225	TAKATOKUF			他課税区特定済フラグ	UTF8	1	1	VARCHAR	225	システム予約	ダミーカンマ設定	—	—			X	SP
226	YF11			退職所得ありの控配・扶養あり	UTF8	1	1	VARCHAR	226	“1”:該当 摘要欄等に記載がある場合にパンチ		◎	◎		2024	X	摘要欄に「（退）」または「（退職）」がある場合は、1をパンチ
227	YF12			非控除対象配偶者減税有	UTF8	1	1	VARCHAR	227	“1”:該当 摘要欄等に記載がある場合にパンチ		◎	◎		2025	X	摘要欄に以下いずれかの記載が存在する場合に“1”を入力。 ・減税有 ～（同配） ・非控除対象配偶者減税有 No. 227にパンチが有る場合、取込時にNo. 87（同一生配）へ自動的に“1”が補完されます。
228	YF13			(予備)	UTF8	1	1	VARCHAR	228		ダミーカンマ設定	—	—			X	SP
229	YF14			(予備)	UTF8	1	1	VARCHAR	229			—	—			X	SP
230	YF15			(予備)	UTF8	1	1	VARCHAR	230			—	—			X	SP
231	ZENUNMATINFO			内部使用	INT64	4	4	INT64	231		↓	—	—		2025	X	SP

※税制改正等により様式やパンチの内容等が変更になる場合は、委託者-受託者間で協議の上必要な見直しを行う。

第十七号様式別表マッピング表

給与支払報告書（個人別明細書）

※										※種別		※整理番号		※																					
4 給報ID (スキャンID番号)										12 特別徴収		6 指定番号		9 個人整理番号																					
15 再提出										13 専従者		(受給者番号)		8 受給者番号																					
住所										(個人番号)		3 本人マイナンバー																							
氏名										(フリガナ)		2 カナ																							
種別										支払金額		給与所得控除後の金額 (調整控除後)		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額																			
28 種別										37		38		39		40																			
(源泉) 控除対象配偶者の有無等										配偶者 (特別) 控除の額		控除対象扶養親族の数 (配偶者を除く。)		16歳未満扶養親族の数		障害者の数 (本人を除く。)		非居住者である親族の数																	
77										78		52		80		82		81		79		86		85		84		83		110					
社会保険料等の金額										生命保険料の控除額		地震保険料の控除額		住宅借入金等特別控除の額																					
47 小規模										43		45		48																					
42 社保																																			
(摘要)										150 前職名称 41, or 126 前職支払 135 前職源泉徴収税額 130 前職社保 29 条約免除 30 海外居住 70 定額減税控除済額																									
										226 退職所得ありの控除・扶養あり		112 摘要																							
										87 同一生計配偶者 (障害)		95 "1":旧寡婦、"2":旧寡特、"3":旧寡夫		114 23歳未満扶養人数																					
生命保険料の金額の内訳										新生命保険料の金額 63		旧生命保険料の金額 66		介護医療保険料の金額 65		新個人年金保険料の金額 64		旧個人年金保険料の金額 44																	
住宅借入金等特別控除適用額										住宅借入金等特別控除適用額 104		居住開始年月日 (1回目) 106		住宅借入金等特別控除区分 (1回目) 108		住宅借入金等年未控除 (1回目) 109		住宅借入金等年未控除 (2回目) 57																	
住宅借入金等特別控除可能額										住宅借入金等特別控除可能額 53		居住開始年月日 (2回目) 107		住宅借入金等特別控除区分 (2回目) 109		住宅借入金等年未控除 (2回目) 58																			
(フリガナ)										171		区分 197		配偶者の合計所得 51		国民年金保険料等の金額 50		旧長期損害保険料の金額 46																	
氏名										184		区分 197		配偶者の合計所得 51		国民年金保険料等の金額 50		旧長期損害保険料の金額 46																	
個人番号										158						基礎控除の額 67		所得金額調整控除額 68																	
1										氏名		185		区分 198		1		氏名		178		204		176-177		202-203									
1										氏名		185		区分 198		1		氏名		191		204		176-177		202-203									
個人番号										159						個人番号		165						189-190											
2										氏名		173		区分 199		2		氏名		179		205		163-164											
2										氏名		186		区分 199		2		氏名		192		205		163-164											
個人番号										160						個人番号		166						210											
3										氏名		174		区分 200		3		氏名		180		206		182-183		208-209									
3										氏名		187		区分 200		3		氏名		193		206		182-183		208-209									
個人番号										161						個人番号		167						195-196											
4										氏名		175		区分 201		4		氏名		181		207		169-170											
4										氏名		188		区分 201		4		氏名		194		207		169-170											
個人番号										162						個人番号		168						211											
未成年者										外国に死亡した者		本人が障害者		寡婦		ひとり親		中途就・退職		受給者生年月日															
98										99		97		98		89		91		90		93		94		96									
100										101		102		就退職日		1		本人生年月日																	
5 支払者マイナンバー																(右語で記載してください)		105 寡婦理由 死別に"1"		103 既婚の未成年															
住所 (居所) 又は所在地																																			
氏名又は名称																																			
(電話)																																			

第十七号様式別表 (用紙日本産業規格 A 5) (第十関係)

- 4 注 QIDはスキャン (パンチ) ID番号で必須。
12 注 特徴に1
13 注 青申専給に1、白専給に2。
6 注 指定番号は=事業所番号
9 注 税務LANにて自動付番しない場合。

- 2 注 姓名の間に半角スペース必須。

- 52 注 配偶者特別控除だけではなく配偶者控除も記載になりますので、何れか記載の通りに。
77 注 控配有りに1 老控配が1と重複の場合、老控配優先
86 注 平成23年分から追加。旧年少扶養を使用。

- 41 注 前職支払金額1箇所目。
29 注 V82012版から追加になっています。
30 注 V82015版から追加になっています。
126-129 注 前職支払金額2~5。判る場合
130-134 注 前職の社会保険料が判る場合
140-144 注 前職の退職日が判る場合
145-149 注 前職事業所番号が判る場合
150-154 注 前職事業所名が判る場合
210, 211 注 5人を超えた分だが、パンチの場合は、エリアオーバー分として取扱い。
上記仕様が不可能な場合のみ記載通りにパンチ。
171-209 注 控配以外の扶養に関しては、16歳未満を指定エリアにパンチせず、前詰めしても構いません。その際は、区分コードを拡張すること。
176, 177及び182, 183の項目は一般扶養の5、6人目。年少扶養の5、6人目として利用できます。年齢が判別出来る場合は、12人分を自由に入力してもメインの内部で年齢を判定し振り分けしています。 112 注 5人以上の扶養者が記載されている場合、210, 211にマイナンバーをパンチしないで、摘要欄の氏名だけで結構です。
210, 211 注 マイナンバーの暗号化は施されません。摘要欄に氏名をパンチする形で結構です。
87 注 同一生計配ありに"1"
93, 94 注 変更になっています。従前の寡婦一般に寡婦控除、従前の寡婦特別にひとり親控除となります。
95 注 旧寡婦・寡特・寡夫をコードで入力。
114 注 23歳未満扶養人数
102 注 令和の05を付加
1 注 元号7桁の前に0付加 "05010922"
103 注 既婚者の場合に1
105 注 寡婦理由 死別に"1"
226 注 該当の方がいる場合は"1"

5人以上が有る場合には、はみ出した分をこちらに補完して下さい。ここが溢れたら210, 211を使うのではなく、摘要欄のみで結構です。

第十七号の二様式別表マッピング表

4 注 QID(スキャンID番号)

公的年金等支払報告書（個人別明細書）

※区分		※種別		※整理番号											
10 注 年		12 注 書		3 マイナンバー											
住所 (フリガナ)		2 注 カナ		1 注 生年月日											
氏名		明治 大正 昭和 平成 令和		年 月 日											
区分		37 注 支払金額合計 額 円		40 注 源泉徴収合計 額 円											
所得税法第203条の3第1号・第4号適用分		57 支払金額		60 源泉徴収											
所得税法第203条の3第2号・第5号適用分		58 支払金額		61 源泉徴収											
所得税法第203条の3第3号・第6号適用分		59 支払金額		62 源泉徴収											
所得税法第203条の3第7号適用分		72 支払金額		73 源泉徴収											
本 人		源泉控除対象配偶(障害者の世帯主)		控除対象扶養親族の数											
特別障害者	その他の障害者	ひとり親	寡婦	一般	老人	特定	老人	その他	16歳未満の扶養親族の数	障害者の数	非居住者である親族の数	社会保険料の額			
91	90	94 ひとり	93 寡	77	78	80	81	79	86	85	84	83	110	42	
源泉控除対象配偶		控除対象扶養親族		16歳未満の扶養親族		源泉控除対象配偶(障害者の世帯主)		控除対象扶養親族		16歳未満の扶養親族		源泉控除対象配偶(障害者の世帯主)		控除対象扶養親族	
(フリガナ)	氏名	171	184	区分	配偶者の合計所得	(フリガナ)	氏名	172	185	区分	(フリガナ)	氏名	178	191	204
個人番号	158	422 117	92	個人番号	159	個人番号	165	個人番号	179	193	205				
226 退職所得ありの控除・扶養あり		112 摘要		5		6 注 指定番号		7 注 支払事業所名		電話番号					

174-177
187-190
161-164

200-203
167-170

180-183
193-196
167-170

206-209

3人以上が有る場合には、はみ出した分をこちらに補完して下さい。ここが溢れたら210、211を使うのではなく、摘要欄のみで結構です。

- 4 注 QIDはスキャンID番号で必須。
- 10 注 年金に1必須。
- 12 注 年金特徴判定に使用する予定でしたが、使われていません。
- 2 注 姓名の間に半角スペース必須。
- 1 注 元号7桁の前に0付加“04190922”
- 37 注 合計額の場合は入力（使わなくて結構です）支払金額は1号、2号、3号、4号の加算額。
- 40 注 合計額の場合は入力（使わなくて結構です）源泉額は1号、2号、3号、4号の加算額。
- 57～62の金額明細は取込時に積算しています。
- 77 注 77控配有りに1 78老支配が1と重複の場合、老支配優先 93～95の寡婦情報が追加になっています。（H25.1.1支払分からです）税務LANは元々寡婦計算が機能しています。—寡婦・寡夫は同じ欄にデータが入力されるため—女性の場合は93寡婦一般へ、男性の場合は95寡夫へ—入力してもらおう補記が必要となります。内部検算で性別判定が掛かっています。簡単な補正も行えます。
- 86 注 平成23年分から追加。旧年少扶養を使用。
- 110注 平成28年分から追加。
- 112注 3人以上の扶養者が記載されている場合、210、211にマイナンバーをパンチしないで、摘要欄の氏名だけで結構です。
- 6 注 指定番号は＝事業所番号であるが、年金支払事業所に採番していない場合は不要。その場合支払事業所名を必ず入力。
- 7 注 事業所番号がない場合は支払事業所名を入力。
- 210、211注 マイナンバーの暗号化は施されません。このエリアは年金でも使用出来ますが、摘要欄に氏名をパンチする形で結構です。
- 92 注 特にパンチしたからと言って何かに使う事は無い。強いて言えば疑似イメージに表示されるだけです。基本的に配偶者合計所得で判定します。
- 87 注 同一生計配ありに！
- 93 注 変更になっています。従前の寡婦寡夫分離では無く共通になりました。記載通りで結構です。2021/11/8 追記
- 寡婦、ひとり親という入力項目に変更されました。記載通りパンチをお願い致します。